

## 第 10 期 事業報告

(平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 1 月 11 日)

### はじめに

当法人の公益財団法人への移行について、新潟県公益認定等審議会より 11 月 27 日付にて県知事へ答申が示され、1 月 6 日付にて移行認定を受けた。1 月 12 日に法務局へ当法人の所在地番にて解散登記及び設立登記を行なった。

これにより、特例法人下の事業は中途にて期末を迎えたため、以下の通り事業報告を行う。

### 1. 助成事業：(財)こしじ水と緑の会・朝日酒造自然保護助成基金

#### (1) 一般助成（公募を行い、選考委員会で決定）

- ・第 9 回助成事業応募受付開始を地元新聞社をはじめ公的窓口へニュースリリースを行ない告知した。
- ・募集期間 平成 21 年 11 月 1 日から平成 22 年 1 月 20 日まで。
- ・応募数 2 件（平成 22 年 1 月 11 日現在）

#### (2) 第 7 回 (財) こしじ水と緑の会・朝日酒造自然保護助成基金成果発表会の開催

第 7 回助成事業の助成期間が終了したことを受け、第 7 回 (財) こしじ水と緑の会・朝日酒造自然保護助成基金成果発表会を開催した。

期 日：平成 21 年 11 月 1 日（日）

時 間：13：30 開会、16：30 閉会

会 場：朝日酒造株式会社 事務棟 2 階 会議室

内 容：助成活動団体（個人）13 件の事業について、持ち時間 10 分にて発表を行なった。

開催当日までに、予稿集を 300 部作成、来場者に 41 部配布し、関係機関へ 109 部配布した。

発表会終了後、希望者による交流会をおこなった。

### 2. 財団独自の事業

当財団がその目的を達成するために、以下の活動をおこなった。

#### (1) 「朝日城の森」及び周辺の動植物調査と朝日城の森の基本的な整備活動の継続。

- ①炊飯施設として、平成 22 年 3 月末を目標に「炊飯棟」を整備するため、基本設計を整えた。防火壁を強化し、不特定多数の使用について安全面に配慮した。
- ②植生調査用の区画メッシュ切りを城址周辺地に施した。

期 日：平成 21 年 11 月 20 日（金）から 21 日（土） 粕谷、平澤、西山

(2) 水と緑を尊ぶ心を育てる「水と緑の自然学校」事業の開催。

①酒文化にふれる自然学校

期 日：平成 21 年 10 月 17 日

参加者：大人 4 名

内 容：朝日城の森での自然観察及び酒林づくり

(3) 調査研究事業

①越路原丘陵(巴ヶ丘及び朝日城の森周辺地)において、動植物の長期的な生態系モニタリング調査(モニタリングサイト 1000)活動として、植物・鳥類について実施した。

・平成 21 年 10 月 28 日(木) 植物調査 西山拓

・平成 21 年 11 月 27 日(金) 植物調査 西山拓

・平成 21 年 12 月 10 日(木) 鳥類調査 西山拓・粕谷与止男

・平成 21 年 12 月 25 日(金) 鳥類調査 西山拓・粕谷与止男

②渋海川の上流から下流域を訪ねる巡検会を公募にて参加者を求めて催し、渋海川流域の多様な自然に親しむことで、一般市民の河川への理解を深めた。

期 日：平成 21 年 10 月 31 日(土)

参加者：36 名

内 容：渋海川の下流である越路流域から中流・上流域をたどり新潟・長野県境の最源流を訪ねた。

### 3. 普及啓発事業

(1) 当財団の活動状況と助成事業の紹介などをするために、情報誌を発行した。

・平成 21 年 11 月 15 日 第 43 号発行 1,000 部

(2) 当財団ホームページの定期更新につとめ、財団活動の紹介をおこなった。

### 4. 収益事業

当財団の財政基盤強化のために継続してきた収益事業(財団所有の建屋の賃貸収入)は、平成 21 年 11 月末日をもって終了した。

### 5. 公益財団法人への移行事業

先期から継続、早期の公益財団法人への移行に努めた。

以上